

オンライン資格確認に係る情報活用と 医療DX推進について

当院では、健康保険証に紐づけされたマイナンバーカード(マイナ保険証)を用いて、患者さんの医療情報を取得できる体制を構築しております。また、マイナ保険証を用いて医療DXを推進するための体制として、以下の項目に取り組んでおります。

- 診療報酬請求に際して、オンライン請求を行っています。
- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しています。
- 今後、電子処方箋を発行する体制を導入予定です。
- マイナンバーカードの健康保険証利用推進を行っています。



◆医療DXとは … 保健・医療・介護の各段階（疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、診療報酬の請求、医療介護の連携によるケア、地域医療連携、研究開発など）において発生する情報やデータを、全体最適された基盤（クラウドなど）を通して、保健・医療や介護関係者の業務やシステム、データ保存の外部化・共通化・標準化を図り、患者さん自身の疾患予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活の形を変えることを指します。